



人文社会科学系 准教授
キム ジュニアン KIM Joon Yang



人文社会科学系 教授
石田 美紀 ISHIDA Minori

専門分野

映像研究、アニメーション研究、ポピュラーカルチャ研究、ジェンダー論、ポストヒューマニズム

人文社会科学

アニメの現場で作成された中間素材の分析と活用

キーワード

中間素材、アーカイビング、画像分析、分野横断的研究、メディア・エコロジー

研究の目的、概要、期待される効果

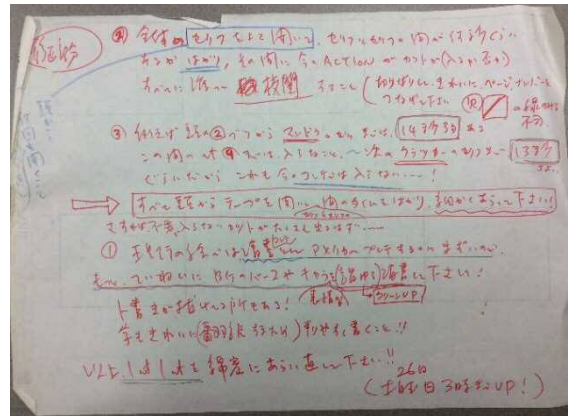
日本のポピュラーカルチャーにおいて重要な一翼を担ってきたアニメですが、キャラクター設定やセル画など制作過程の中で生み出された「中間素材」の多くは、制作工程におけるデジタル化の進展もあり、散逸の危機に晒されています。アニメ中間素材の一部は書物の形に編集され販売されていますが、膨大な生の素材は研究者にアクセスできるようなものではありません。

日本のアニメをメディア・エコロジーの視座からイメージの重層的・流動的構造のプラットフォームとして捉える本研究センターは、アニメ中間素材がアニメの制作過程やその物理美学的メカニズムを実証的に研究するための重要な根拠として扱っています。デジタル・アーカイビングを通して中間素材のより柔軟な活用を進展させており、特にセル画の成分の化学的解析など分野横断的な研究も進めています。

本センターは、アニメ中間素材を入手・整理・保全しアーカイビングを推進することで、国内外のアニメ研究者に素材へのアクセスを提供する国際的な研究拠点として機能する一方、アニメーション制作および映像メディア業界、地域社会や自治体と緊密に連携し、研究成果を社会へ還元することを目指しています。



アニメ中間素材展『原画から見る1980年代TVアニメ』
(2022年9月7日～11月4日、於：新潟大学旭町学術資料展示館)



「渡部コレクション」より
アメリカから東映動画が受注した作品の絵コンテについての指示

関連する
知的財産
論文 等

Archiving Movements: Short Essays on Materials of Anima and Visual Media, co-edited by Minori Ishida and Joon Yang Kim, Niigata: Archive Center for Anime Studies, 2019.

アピールポイント

グローバルなメディア環境の視点からアニメの中間素材の意義を解明しています。

アニメ中間素材のアーカイビングにおける分野横断的なナレッジを蓄積しています。

つながりたい分野（産業界、自治体等）

- ・アニメ中間素材のデジタル・アーカイビングおよびその活用を進めたいアニメ制作会社
- ・アニメによってまちの活性化を試みる自治体
- ・アニメを主題とする展覧会を企画する美術館